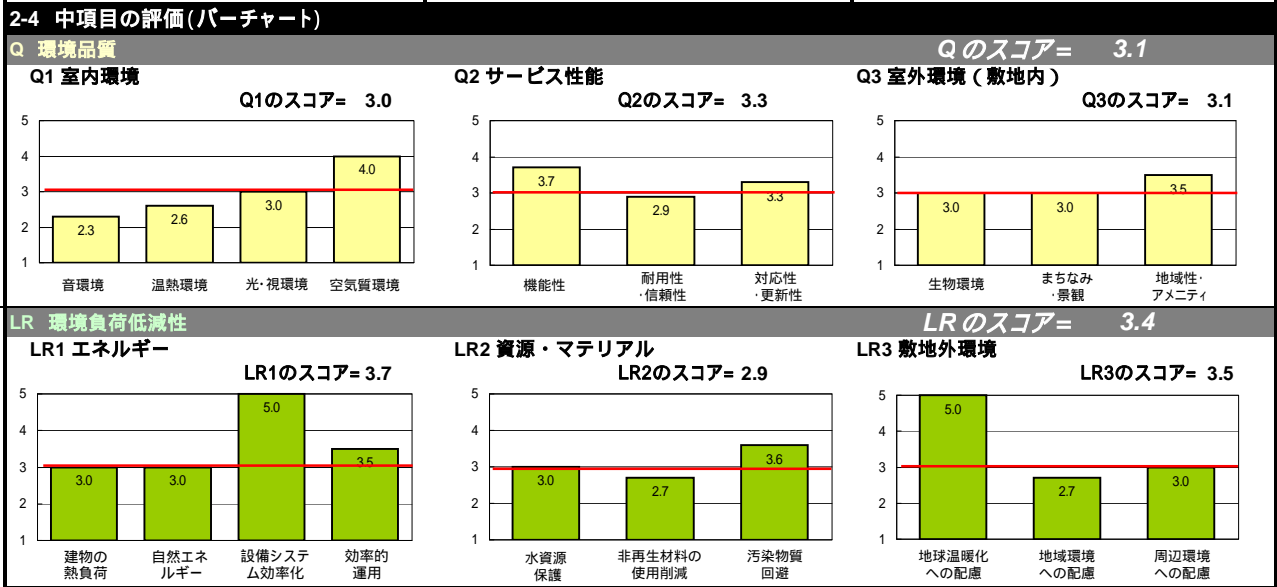
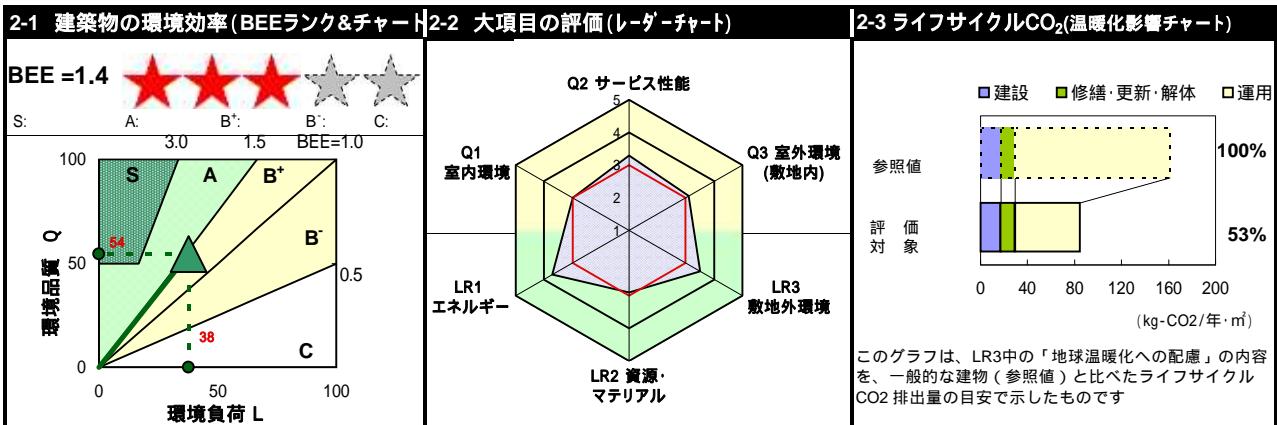


# CASBEE® 新築[簡易版]

## 評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2008年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)平塚田村複合商業施設	階数	地上3階
建設地	神奈川県平塚市田村3丁目5番	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	5,400 人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	物販店、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2011年6月 予定	評価の実施日	2011年9月1日
敷地面積	21,937 m <sup>2</sup>	作成者	(有)ムーブ建築設計事務所
建築面積	11,710 m <sup>2</sup>	確認日	2011年9月1日
延床面積	22,970 m <sup>2</sup>	確認者	(有)ムーブ建築設計事務所



### 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
敷地内緑化や庇(アルコーブ)の設置など、環境に極力配慮した設計を行う。	0	
<b>Q1 室内環境</b> 24時間換気を確保するほか、適切な空調計画を行う。	<b>Q2 サービス性能</b> バックヤードを集約することで、効率的な施設運営に努める。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 緑化を積極的に行うことで、周辺環境への配慮を行う。
<b>LR1 エネルギー</b> 運営管理方針を策定し施設管理を行う。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 材料は基本的にFを採用する。	<b>LR3 敷地外環境</b> 雨水抑制、騒音、振動共に法令を遵守したものとす。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃業に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される  
 LCCO<sub>2</sub>の算定条件等については、「LCCO<sub>2</sub>算定条件シート」を参照されたい